

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	1191	高齢者ふくし相談室運営事業	区分	会計	09	介護保険事業特別会計			
基本施策	06	高齢者の健やかな生活を支える	款	03		地域支援事業費			
施策	3	介護予防の推進	項	02		包括的支援事業・任意事業費			
			目	05		任意事業費			
			細目	101		任意事業費			
			細目	07		高齢者ふくし相談室運営事業費			
基本計画該当頁	72	担当部課	コード	130200		評価者氏名	増田 基生	連絡先	22 - 9657
行革大綱の重点事項番号		名称	高齢障害課					(内線) 2620	

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	困りごとのある高齢者及びその家族等 (※対象件数)	各種保健福祉サービスが総合的に受けられるなど、福祉の向上が図られる。
開始年度	平成 19 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	高齢者ふくし相談室の運営事業 市内に8か所設置 市内の社会福祉法人に委託	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
設置か所数	か所	目標	目標	8	8
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
相談件数		件	目標	目標	2100	2100
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	法に基づき実施する事業である。
有効性	4	事業を継続することにより成果が向上する。
達成度	4	電話・面接・訪問などで第一次相談を行い、相談者等の状況把握を行うとともに必要に応じて専門関係機関につなげた。
効率性	4	相談員を設置するなどの事業内容から判断して、コスト削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現状維持としたい。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託																	
工事																	
進捗率(%)																	
事業投入人員		事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	12,000	事業費計(A)	Σ	12,000	事業費計(A)	Σ	12,000	事業費計(A)	Σ	12,000	
フルコスト(A)+(B)		人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760
				0			17,760			17,760			17,760			17,760	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費				
	0		12,000		12,000
Aの財源内訳	国庫支出金		4,860		4,860
	県支出金		2,430		2,430
	地方債				
	受益者負担				
	その他		2,280		2,280
	0		2,430		2,430
	0		12,000		12,000
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等		地域支援事業交付金等		地域支援事業交付金等